

2026年6月18日
株式会社 電通グループ

電通グループ、カンヌライオンズ「**dentsu Beach House**」において クライアント・パートナー企業とのセッションを実施

電通グループ（ブランド「dentsu」、本社：株式会社電通グループ、拠点：東京都港区、代表者：代表執行役 社長 グローバルCEO 佐野 傑）は、世界最大のクリエイティビティの祭典である「Cannes Lions International Festival of Creativity（カンヌライオンズ）」において、長年にわたりクリエイティブアワード受賞や本会場におけるセッション登壇、およびdentsu専用ビーチハウス（dentsu Beach House^{※1}）の設営などを通じて積極的な活動を展開してきました。

2026年6月22日（月）から26日（金）まで開催されるカンヌライオンズ2026では、dentsu Beach Houseでクライアント・パートナー企業とともに15を超えるセッションを実施します。

【主なセッション概要】

Stakeholder Centricity – At the Heart of Japan’s Creativity

（日本のクリエイティビティを支えるステークホルダー起点）

※タイトルは予告なく変更する場合があります

日本発のクリエイティビティで注目を集めるグローバル企業による事例を通じて、「ステークホルダー起点」のブランドづくりとコミュニケーションのあり方を探ります。各企業・ブランドがそれぞれ向き合っている重要なステークホルダーの期待や価値観をどのように捉え、それらを具体的なブランド表現や戦略に落とし込んでいるのかを共有し、グローバル市場における日本独自のアプローチについて考察します。

日時：6月24日（水）14時（現地時間）

登壇者：

- ・ ニッカウキスキー株式会社 マーケティング部 担当課長 ブランドマネージャー 織田大原希美氏
- ・ HERALBONY EUROPE 代表取締役 / CEO 忍岡真理恵氏
- ・ 味の素株式会社 コミュニケーションデザイン部 企画グループ マネージャー 立松広成氏
- ・ 株式会社電通 ブランディングコンサルタント 原二葉沙（ファシリテーター）



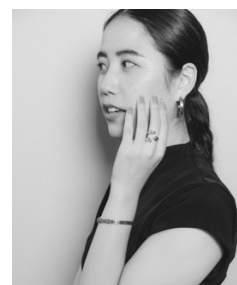
織田大原希美氏



忍岡真理恵氏



立松広成氏



原二葉沙

Igniting with Creators

(クリエイターとともに切り拓く新たな可能性)

テクノロジー、エンターテインメント、そして次世代クリエイターの融合が生み出す新たな成長の原動力と、コンテンツビジネスの将来における成長可能性について、最新の取り組み事例を交えながら考察するとともに、イノベーションと持続的成長を実現する上で、プロセス全体を通じて次世代クリエイターやコミュニティと関わるのがいかに重要かを紐解きます。

日時：6月22日（月）11時30分（現地時間）

登壇者：

- ・ DOMZ Founder Dominik Hadlow氏
- ・ GeekOut Studio Executive Director Sigmund Bjørnhaug氏
- ・ Roblox Senior Director Global Strategic Partnerships Lisa Willett氏
- ・ 株式会社電通グループ グローバルビジネス開発オフィス 山本葵（モデレーター）

Mic Check: Brands Breaking Through In Culture

(マイクチェック：カルチャーを突き動かすブランド)

トレンドが目まぐるしく移り変わる現代において、ブランドは、流行や社会の動き、すなわち「カルチャー」に対する感度をどのように磨き、タイムリーにスピード感と信頼性を実践につなげ、真の共感を得ることができるのかを探ります。モデレーターを務めるRyan Seacrest氏のもと、「今まさに支持を集めているブランド（FOMO^{*2}を生み出すブランド）」に焦点を当て、スポーツ、エンターテインメント、クリエイターを繋げる戦略的パートナーシップが、いかにカルチャーを取り込み持続的な影響力を構築するのかを議論します。

日時：6月22日（月）15時（現地時間）

登壇者：

- ・ テレビ番組MC（エミー賞受賞）兼 ラジオパーソナリティ 兼 プロデューサー 兼 起業家 兼 慈善活動家 Ryan Seacrest氏
- ・ United Airlines Chief Advertising Officer Maggie Schmerin氏
- ・ National Football League (NFL) Chief Marketing Officer Tim Ellis氏
- ・ dentsu Americas CEO 兼 株式会社電通グループ チーフ・グローバル・クライアント・オフィサー ベス・アン・カミンコウ

The Future of Agentic Workflows: The Next Era of Partnerships

エージェント型（自律型）ワークフローの未来：パートナーシップの新たな時代

dentsuの最新エージェント型AI搭載オペレーティングシステム「dentsu.Connect 4.0」を通じて、AmazonやMiQといったパートナー企業との関係性が、システム連携を越えて重要な価値共創へと進化していくプロセスを探ります。あわせて、データの統合・活用方法の再構築や、常時稼働型のメディア運用およびクリエイティブの計測を通じて、パートナー価値を最大化する新たなアプローチについて考察します。

パートナーシップを単なる業務の受け渡しではなく、継続的に進化する“生きた仕組み”として捉えることにより、より高度な実装、迅速な学習、そして大きな成果創出が可能となる理由を解説します。

日時 : 6月23日 (火) 14時 (現地時間)

登壇者 :

- ・ Amazon Ads Ads Measurement VP Paula Despins氏
- ・ Heineken N.V. Global Media & Data Director Olya Dyachuk氏
- ・ MiQ Global Chief Commercial Strategy Officer Danny Hopwood氏
- ・ 株式会社電通グループ チーフ・データ&テクノロジー・オフィサー シャーリ・ゼルサー

カンヌライオンズ2026「dentsu Beach House」におけるセッション情報は、こちらからご覧頂けます。

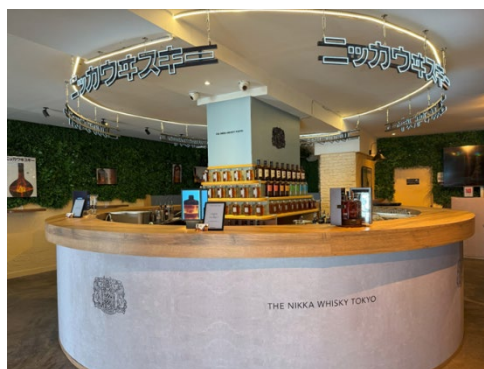
<https://beachhouse.dentsu.com/cannes26/programming>

.....

カンヌライオンズ公認ポップアップバーの開催・運営を支援

2025年のカンヌライオンズで好評を博したニッカウキスキーのカンヌライオンズ公認ポップアップバーの開催・運営を、今年も支援し、世界の「NIKKA WHISKY」の目指すグローバルブランドとしての更なる認知拡大とブランド力強化に貢献します。

ニッカウキスキーは2024年に迎えた創業90周年を機に、新たなコミュニケーション・コンセプト“生きるを愉しむウイスキー”を策定しました。このコンセプトは創業者・竹鶴政孝の「英国人がウイスキー相手にじっくり生(いきる)を愉しむように、酔うためではなく愉しむために飲んでほしい」という願いに沿い、“ウイスキーが持つ豊かな個性や多様な楽しみ方を通して、人生そのものを愉しんでほしい”という思いを込めています。



昨年の様子は以下をご覧ください。

「電通グループ、カンヌでニッカウキスキーのポップアップバー開催を支援」(株式会社電通グループニュースリリース、2025年7月8日)

URL : <https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/001506.html>

.....

※1 : dentsu Beach Houseは、最先端のセッション・展示の実施や、グローバルなネットワーキングを通じたビジネス創出の場として、カンヌライオンズの期間中にdentsuがフランス・カンヌのビーチ沿いに設営する特設イベントスペースです。

2025年のセッションの様子はこちらをご覧ください。



- ・ YouTube (動画) : [dentsu. Innovating To Impact](#)
- ・ サマリー資料 (PDF) : [dentsu Cannes Lions 2025 Rewind](#)

※2 : Fear Of Missing Out (取り残されることへの不安/見逃すことへの焦り)

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、島津、原田

Email : group-cc@dentsu.com